

学会名

第14回 栃木県作業療法士会学術大会

	タイトル	発表形式	発表者
1)	Pusher症候群を呈した症例に対し普通車いすでの食事動作獲得に向けた介入	ポスター発表	鈴木
2)	食事訓練を通じて、上肢機能が向上し動作獲得した一例	ポスター発表	柘植
3)	ADOCを用いて参加拡大が見られた一例	ポスター発表	森田
4)	更衣動作獲得に向けて介入した脳卒中後の一例	口述発表	小野塚
5)	痙性のある対麻痺患者の排尿動作獲得に向けた介入	ポスター発表	小駒
6)	重度片麻痺患者に対して、早期から家族参加型訓練を展開して生活範囲が広がった症例	ポスター発表	黒澤
7)	生活行為向上マネジメントを用いて調理動作の獲得に至った事例	口述発表	久保寺
8)	課題指向型訓練により、生活行為への参加が拡大した一例	口述発表	安部